

令和3年度 事業所における自己評価結果 児童発達支援センター「ひまわり」（公表）

公表 令和4年3月

	チェック項目	はい (人)	いいえ (人)	工夫している点	課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	① 利用定員が始動訓練室等スペースとの関係で適切であるか	33	10		
	② 職員の配置数は適切であるか	29	15	・法令で必要とされている職員配置に加え、保育士や支援員を多く配置している。	・具体的に支援していく上で、職員同士の応援体制がとれるよう工夫が必要。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	35	9	・子どもたちの活動に合わせて環境を設定している。・個別の必要性に合わせて絵カードや視覚支援、構造化の体制を整えている。	・老朽化している施設のため定期的な点検や修繕が必要な箇所がある。 ・車いす・バギーの方がよく使用しているので自動ドアになっている方が望ましい。
	④ 生活空間は清潔で心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	26	18	・子どもたちが過ごしやすいように、常に衛生・安全な環境になるよう、点検・整備を実施している。・芝生広場や園庭は広い為業者による草刈りを実施している。	・夏場園庭や芝生広場の草が伸び茂みの様子があり、草刈りを数回実施しているが草刈りの頻度を増やす必要がある。 ・建物の構造上、高い所の掃除が難しいため、業者による定期的な清掃が必要である。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標と設定と振り返り)に広く職員が参画しているか	40	3	・必要な場合には関係機関とのケース会議を実施している。・職員会議等で業務改善の計画や振り返りを行っている。・朝の打ち合わせや終了後の振り返りにより共通認識を持つようになっている。	
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	43	0	・保護者向け事業所評価を毎年実施している。・行事や面談等により、保護者の感想や意向を把握し業務改善に向けた見直しを行っている。	
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価をおこなうとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	41	1	・ホームページに公開している。	
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	41	3		
	⑨ 職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	44	0	・内部研修や外部研修を通して職員が自己研鑽しているようにしている。	
	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	44	0	・クラス会議・支援会議を通してアセスメントや適切な対応と支援を検討している。	
	⑪ 子どもの適応状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	37	5		・施設内で共有化されているアセスメントツールであるため、標準化されたアセスメントツールを検討作成する必要がある。
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、そのうえで、具体的な支援内容が設定されているか	43	0	・児童発達支援ガイドラインに沿った支援計画書を作成している。	

適切な支援の提供	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	44	0			
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	41	2			
	⑮	活動プログラムが固定しないよう工夫しているか	39	4		・固定化しないように新しいものを取り入れながら常に検討していく必要がある。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	43	0	・心理職や作業療法士、理学療法士、言語聴覚士等の職員からの意見を参考にして計画を作成している。		
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	40	3	・支援開始前に職員間で必ず打ち合わせを行っている。	・毎朝、送迎バスの添乗職員もいることから、当日の支援内容や役割分担についての確認の仕方に工夫が必要である。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをしその日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	41	2	・活動内容や支援の仕方等について振り返り記録している。	・支援内容の振り返り、気づいたことを伝えあえるように振り返る視点等の共有や仕方に工夫が必要である。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	42	1	・ケース記録を毎日記入する。行動記録等も必要に応じて記入している。		
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	41	2	・年間3回以上のモニタリングを行い、支援計画の見直しの必要性を判断している。		
	関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	38	5		
		㉒	母子保健や子ども子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援をおこなっているか	39	4		
㉓		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	41	1			
㉔		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関と連絡体制を整えているか	41	1	・医療的ケアの必要なお子さんは、主治医より指示書をいただき看護師がマニュアルを作成したうえで支援をおこなっている。		
㉕		移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	41	2	・地域の園へ転園となる場合には支援内容の引継ぎを行ったり、実際にお子さんが園になれるように支援に入ったりしている。		
㉖		移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	41	1	・浜松市内の学校とは「サポートかけはしシート」を用いて情報共有と相互理解を図っている。特別支援学校とは当施設のお子さんの活動場面を見学していただいた上で引継ぎを実施している。		
㉗		他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	38	5	・浜松市内の児童発達支援センター・事業所と連絡会を定期的実施し、事例検討や情報共有を図っている。		
㉘		保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	37	7	・毎日通園の子どもたちは地域の園と交流保育を計画的に実施している。		
㉙		(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	27	11	・浜松市自立支援協議会全体会へ参加した。また、浜北・天竜エリア全体会にも参加した。		
㉚		日ごろから子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	41	0	・毎日通園部では、毎日連絡カードを活用した情報共有を図っている。また、必要に応じて保護者との面談を実施した。		

保護者への説明責任等	③①	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の支援を行っているか	40	1	・毎日通園部では希望者を対象にペアレントトレーニングを行っている。	
	③②	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	41	1	契約説明時に説明している。	
	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	41	1	・モニタリング時に保護者へ説明し同意を得ている。	
	③④	定期的に保護者からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言と支援を行っているか	42	0	・定期的に面談を実施したり、保護者から相談を受けたばあは随時面談や家庭訪問を実施している。	
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	36	5	・毎日通園部にある保護者会「くすのき」の活動を支援しているが、今年度はコロナ禍であったため活動が縮小となっている。	
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談の申し出があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	41	1	・保護者からの相談や気になる点について必要に応じて随時面談や家庭訪問、関係機関への連携を図っている。	
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	37	4	・毎月園だよりとクラスだよりを発行し、写真付きで様子の紹介をしている。	
	③⑧	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	42	0	・扉付きの書庫で書類を管理している。・個人情報保護について職員間で遵守している。	
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	41	1	・お子さんの特性に合わせて、視覚支援の必要なお子さんには手順カードやサイン言語等を活用している。	
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	32	6		・コロナのため、今年度は事業所祭り(友愛のさとまつり)が実施できなかった。
非常時等の対応	④①	緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	42	0	・マニュアルに基づいて訓練を実施している。	
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	42	0	・火災・地震等想定される状況での訓練の実施と反省を月一回行っている。	・各グループ年1回の口頭説明を行うが欠席都合休みの方には伝えられていない場合もある。
	④③	事前に服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	40	1	・毎日通園部では入園時に健康診断を行っていただいている。必要な場合には医師の指示書をいただいたり、服薬の与薬依頼書により施設での与薬を実施したりしている。	
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか	39	0	・医師の指示書に基づき、給食のアレルギー対応をおこなっている。	
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	41	0	・ヒヤリハット事例集を作成し、集計分析を図っている。	
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	41	0	・虐待防止委員会の設立および虐待防止研修を行っている。	
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	38	1		